

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 日比谷総合設備 株式会社
 コード番号 1982 URL <http://www.hibiya-eng.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 信也
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 蒲池 哲也
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日 配当支払開始予定日 平成20年12月8日

TEL 03-6803-5960

平成20年12月8日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|--------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第2四半期 | 23,169 | — | △569 | — | △48 | — | △323 | — |
| 20年3月期第2四半期 | 24,143 | △8.8 | △1,023 | — | △568 | — | △423 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期第2四半期 | △9.04 | — |
| 20年3月期第2四半期 | △11.62 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|--------|------|--------|------|--------|---|----------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期第2四半期 | 65,415 | 75.5 | 50,665 | 75.5 | — | — | 1,390.78 | — |
| 20年3月期 | 75,085 | 67.9 | 52,289 | 67.9 | — | — | 1,412.46 | — |

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 49,400百万円 20年3月期 51,001百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| 20年3月期 | — | 7.50 | — | 17.50 | 25.00 |
| 21年3月期 | — | 7.50 | — | — | — |
| 21年3月期(予想) | — | — | — | 7.50 | 15.00 |

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|-------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 63,500 | 3.7 | 1,150 | 72.5 | 2,100 | △13.8 | 1,200 | 32.7 | 33.23 |

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 37,000,309株 20年3月期 37,000,309株

② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 1,480,395株 20年3月期 892,485株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 35,820,731株 20年3月期第2四半期 36,435,015株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2.当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は、選別受注の強化による影響に加え、民間設備投資の減少がより一層顕著になった結果、前年同四半期比4.0%減少の262億98百万円となりました。

売上高につきましては、231億69百万円となりました。

損益につきましては、営業損失は5億69百万円、経常損失は48百万円となり、減損処理による投資有価証券評価損を計上したこと等により、四半期純損失は3億23百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、流動資産は、前連結会計年度末に比べて71億74百万円減少し、327億45百万円となりました。これは、現金預金が19億99百万円、有価証券が15億12百万円、未成工事支出金等が16億54百万円それぞれ増加し、受取手形・完成工事未収入金等が119億28百万円減少したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて24億95百万円減少し、326億70百万円となりました。これは、投資その他の資産が25億96百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて96億70百万円減少し、654億15百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて79億12百万円減少し、141億63百万円となりました。これは、未成工事受入金が5億59百万円増加し、支払手形・工事未払金等が77億65百万円、未払法人税等が4億57百万円それぞれ減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1億33百万円減少し、5億86百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて80億46百万円減少し、147億49百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて16億23百万円減少し、506億65百万円となりました。これは、利益剰余金が9億59百万円減少し、自己株式が5億13百万円増加したこと等によります。

(キャッシュ・フローの状況)

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、16億32百万円となりました。これは主に、売上債権の減少等がたな卸資産の増加及び仕入債務の減少等を上回ったことによるものです。

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、15億23百万円となりました。これは主に、匿名組合出資金の払戻による収入等によるものであります。

(3)財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、△11億56百万円となりました。これは主に、配当金の支払による支出及び自己株式の取得による支出等によるものです。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、143億30百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成20年5月15日に公表したとおり変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している固定資産に関しては、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定して算出しております。また、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を第1四半期連結会計期間から適用し、通常の販売目的で保有する棚卸資産の評価基準については、個別法による原価法から個別法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間に与える影響は軽微であります。

③リース取引に関する会計基準の適用

「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号）を第1四半期連結会計期間から早期適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更しております。また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する定額法によっております。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間に与える影響は軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|----------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 11,832 | 9,832 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 11,128 | 23,057 |
| 有価証券 | 4,121 | 2,608 |
| 未成工事支出金等 | 4,104 | 2,450 |
| その他 | 1,587 | 1,997 |
| 貸倒引当金 | △29 | △27 |
| 流動資産合計 | 32,745 | 39,919 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 631 | 666 |
| 無形固定資産 | 280 | 145 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 26,348 | 28,349 |
| その他 | 5,595 | 6,119 |
| 貸倒引当金 | △186 | △115 |
| 投資その他の資産合計 | 31,757 | 34,353 |
| 固定資産合計 | 32,670 | 35,165 |
| 資産合計 | 65,415 | 75,085 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金等 | 10,758 | 18,523 |
| 短期借入金 | 780 | 780 |
| 未払法人税等 | 115 | 573 |
| 未成工事受入金 | 1,552 | 992 |
| 賞与引当金 | 668 | 622 |
| 完成工事補償引当金 | 37 | 38 |
| 工事損失引当金 | 2 | 15 |
| その他 | 248 | 530 |
| 流動負債合計 | 14,163 | 22,076 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 365 | 460 |
| 役員退職慰労引当金 | 108 | 119 |
| その他 | 112 | 140 |
| 固定負債合計 | 586 | 719 |
| 負債合計 | 14,749 | 22,796 |

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,753 | 5,753 |
| 資本剰余金 | 5,931 | 5,931 |
| 利益剰余金 | 37,115 | 38,075 |
| 自己株式 | △1,115 | △602 |
| 株主資本合計 | 47,685 | 49,158 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,714 | 1,842 |
| 評価・換算差額等合計 | 1,714 | 1,842 |
| 少数株主持分 | 1,265 | 1,288 |
| 純資産合計 | 50,665 | 52,289 |
| 負債純資産合計 | 65,415 | 75,085 |

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

| | 当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) |
|-----------------|---|
| 売上高 | 23,169 |
| 売上原価 | 20,850 |
| 売上総利益 | 2,319 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,889 |
| 営業損失(△) | △569 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 141 |
| 受取配当金 | 133 |
| その他 | 269 |
| 営業外収益合計 | 544 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 8 |
| その他 | 14 |
| 営業外費用合計 | 23 |
| 経常損失(△) | △48 |
| 特別利益 | |
| 投資有価証券売却益 | 5 |
| 特別利益合計 | 5 |
| 特別損失 | |
| 投資有価証券評価損 | 350 |
| 特別損失合計 | 350 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △393 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 77 |
| 法人税等調整額 | △143 |
| 法人税等合計 | △66 |
| 少数株主損失(△) | △3 |
| 四半期純損失(△) | △323 |

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年9月30日)

| | |
|---------------------|--------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △393 |
| 減価償却費 | 60 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 72 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | △94 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | △10 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 46 |
| 完成工事補償引当金の増減額(△は減少) | △1 |
| 工事損失引当金の増減額(△は減少) | △13 |
| 受取利息及び受取配当金 | △275 |
| 支払利息 | 8 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △5 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 350 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △79 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 11,928 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △1,654 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △7,765 |
| 未成工事受入金の増減額(△は減少) | 559 |
| 未払又は未収消費税等の増減額 | △385 |
| その他 | △448 |
| 小計 | 1,902 |
| 利息及び配当金の受取額 | 272 |
| 利息の支払額 | △8 |
| 法人税等の支払額 | △533 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,632 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △12 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △150 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △28 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 8 |
| 投資有価証券の償還による収入 | 500 |
| 保険積立金の積立による支出 | △83 |
| 保険積立金の払戻による収入 | 176 |
| 差入保証金の回収による収入 | 4 |
| 匿名組合出資金の払込による支出 | △1,000 |
| 匿名組合出資金の払戻による収入 | 2,154 |
| その他 | △43 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 1,523 |

(単位：百万円)

| 当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | |
|---|--------|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 自己株式の取得による支出 | △552 |
| 自己株式の売却による収入 | 37 |
| 配当金の支払額 | △634 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △6 |
| その他 | △0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,156 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 1,999 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 12,331 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 14,330 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結会計期間末(平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

(単位:百万円)

| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
|-----------------------|-------|-------|--------|--------|--------|
| 前連結会計年度末残高 | 5,753 | 5,931 | 38,075 | △602 | 49,158 |
| 当第2四半期連結会計期間末までの変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △634 | | △634 |
| 四半期純損失(△) | | | △323 | | △323 |
| 自己株式の取得 ※ | | | | △552 | △552 |
| 自己株式の処分 | | | △1 | 38 | 37 |
| 当第2四半期連結会計期間末までの変動額合計 | | | △959 | △513 | △1,473 |
| 当第2四半期連結会計期間末残高 | 5,753 | 5,931 | 37,115 | △1,115 | 47,685 |

※自己株式の取得は、市場からの取得539百万円、単元未満株式の買取12百万円であります。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) (要約) 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

| 科 目 | 前中間連結会計期間 |
|--------------------|-------------------------------|
| | (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) |
| | 金 額 |
| 完成工事高等 | 24,143 |
| 完成工事原価等 | 22,390 |
| 完成工事等総利益 | 1,753 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,777 |
| 営業損失(△) | △1,023 |
| 営業外収益 | 479 |
| 営業外費用 | 24 |
| 経常損失(△) | △568 |
| 特別利益 | 11 |
| 特別損失 | 89 |
| 税金等調整前中間 純損失(△) | △646 |
| 税金費用 | △235 |
| 少数株主利益 | 13 |
| 中間純損失(△) | △423 |

(2) (要約) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) |
|--------------------------------|--|
| 区 分 | 金額 |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前中間純損失 (△) | △646 |
| 減価償却費 | 68 |
| 受取利息及び受取配当金 | △287 |
| 支払利息 | 7 |
| 売上債権の増減額(増加: △) | 13,104 |
| たな卸資産の増減額(増加: △) | △1,450 |
| 仕入債務の増減額(減少: △) | △8,246 |
| 未成工事受入金の増減額(減少: △) | 146 |
| その他 | △187 |
| 小計 | 2,508 |
| 利息及び配当金の受取額 | 293 |
| 利息の支払額 | △7 |
| 法人税等の支払額 | △797 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,997 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 公社債等の償還による収入 | 1,000 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,205 |
| その他 | 488 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 282 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 自己株式の取得による支出 | △9 |
| 自己株式の売却による収入 | 25 |
| 配当金の支払額 | △274 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △6 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △264 |
| IV 現金及び現金同等物の増減額(減少: △) | 2,015 |
| V 現金及び現金同等物の期首残高 | 10,878 |
| VI 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 12,893 |

6. 【その他の情報】

生産、受注及び販売の状況

(1) 受注高実績及び残高

| 区分 | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日) | | | |
|----------|---|------------|-------------|------------|
| | 受注高 | | 受注残高 | |
| | 金額 (百万円) | 構成比 (%) | 金額 (百万円) | 構成比 (%) |
| 設備工事業 | | | | |
| 空調工事 | 14,126 | 53.7 | 19,081 | 49.3 |
| 衛生工事 | 5,245 | 19.9 | 13,062 | 33.8 |
| 電気工事 | 5,991 | 22.8 | 6,551 | 16.9 |
| 小計 | 25,363 | 96.4 | 38,695 | 100.0 |
| 設備機器販売事業 | — | — | — | — |
| その他の事業 | 934 | 3.6 | — | — |
| 合計 | 26,298 | 100.0 | 38,695 | 100.0 |

(2) 売上高実績

| 区分 | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日) | |
|----------|---|--------|
| | 金額(百万円) | 構成比(%) |
| 設備工事業 | | |
| 空調工事 | 10,156 | 43.8 |
| 衛生工事 | 4,696 | 20.3 |
| 電気工事 | 3,488 | 15.1 |
| 小計 | 18,341 | 79.2 |
| 設備機器販売事業 | 3,893 | 16.8 |
| その他の事業 | 934 | 4.0 |
| 合計 | 23,169 | 100.0 |

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 当社グループでは設備機器販売事業は受注生産を行っておりません。
 3 上記金額には、消費税等は含まれておりません。